

— 平成30年度 —

事業計画書

社会福祉法人 北九州市小倉南区社会福祉協議会

目 次

事業方針	1
実施計画	
みんなで福祉の風土を広げよう	
1 広報・啓発の強化	2
2 福祉教育の推進	3
3 地域福祉人材の育成	3
住民、関係機関・団体のネットワークで身近な福祉活動を進めよう	
1 小地域福祉活動の活性化	5
2 ボランティア・市民活動の支援	6
3 災害時の福祉救援体制づくり	7
4 社会福祉関係機関・団体と連携した地域づくり	8
5 小地域福祉活動計画の推進	9
一人ひとりの安全で安心な暮らしを守ろう	
1 権利の擁護と相談体制の充実	10
2 社会参加・自立の支援	10
3 調査・研究、提言	12
IV 推進基盤の強化	
1 組織の基盤強化	13
2 財政の基盤強化	14
主な年間行事等	15

事業方針

市・区社会福祉協議会では、住民主導により、関係機関・団体と連携・協働して地域福祉を推進するため、行政計画と連動した「北九州市地域福祉活動計画第五次計画」（住民ふくしの元気プラン 2016～2020）を策定し、さまざまな事業を展開してきました。

計画の中間年となる平成30年度も引き続き、計画の基本理念、3つの基本目標を柱に、社会福祉協議会の持つ7つの機能を発揮し、校（地）区社協をはじめとする関係機関・団体等からのご支援・ご協力をいただきながら、更なる連携強化に努め、地域福祉推進の要として「みんなが安心して暮らせる支え合いのまちづくり」を目指します。

基本理念

「みんなが安心して暮らせる支え合いのまちづくり」

基本目標

みんなで福祉の風土を広げよう
住民、関係機関・団体のネットワークで
身近な福祉活動を進めよう
一人ひとりの安全で安心な暮らしを守ろう

7つの機能

「連絡調整機能」	「ネットワーク・交流機能」
「調査・研究機能」	「財源調達機能」
「広報・啓発機能」	「運動・実践機能」
「人材育成機能」	

実施計画

みんなで福祉の風土を広げよう

住民一人ひとりが、同じ地域に暮らす人たちが持つ多様な生活・福祉課題を、地域の課題として共感し、地域には色々な人がいてあたりまえという風景にしていくことで、お互いを思いやり支え合う活動が自然と広がっていくことが望めます。

そのため、私たちのまちに福祉の風土を広げ、福祉を身近なこととして感じてもらうための福祉教育の推進により、地域福祉への関心を高めていきます。

1 広報・啓発の強化

(1) 広報紙発行事業〔1,150千円〕

広報紙「みなみしゃきょう」「ボランティア・市民活動センターだより」の発行により、福祉情報等を提供しながら社協活動に対する理解と関心を高めます。(年4回：各62,000部)

(2) 出前講演活動の実施〔10千円〕

社協活動・共同募金との関係等のPR活動を含め、校(地)区社協・関係団体・ボランティア「ふくし劇団こくら南プチボ」等の協力を得ながら、積極的な出前講演活動を展開し、住民の福祉に対する関心を促していきます。

(3) 校(地)区社協広報活動支援事業〔1,350千円〕

広報紙発行校(地)区に対する助成金の交付や広報担当者の人材育成を支援するため、校(地)区と連携し編集方法の研修開催や社協活動のPR・周知に務めることで、地域の広報活動を支援します。

(4) ホームページによる関連情報の広報《市社協共同》

地域福祉の理解と関心を高めるためには、きめ細やかな情報の発信が必要であり、インターネットやマスメディア等の広報媒体の活用ならびに市民に対する社協活動広報等のため、区・校(地)区社協のホームページの充実に努めます。

区・校(地)区社協ホームページによる地域福祉関連情報の収集・発信
ボランティア・市民活動センターホームページの充実

(5) 共同募金・歳末たすけあい募金運動への協力〔480千円〕

共同募金は区社協の重要な活動資金です。自治連合会・校(地)区社協など地域関係者からの支援を受けながら、街頭啓発活動など募金運動へ積極的に参画します。

(6) 共同募金会事業の広報事業〔50千円〕

共同募金と社協活動の関係について、校(地)区社協等関係機関・団体の協力を得ながら、広報紙・リーフレット・各種事業等を通じたPR活動を実施します。

2 福祉教育の推進

(1) 子どもを対象とした体験型福祉教育〔20千円〕

小・中学校と校(地)区社協・福祉施設等との共同による福祉体験学習を推進し、地域住民自らが「地域の子を育む」福祉の風土づくりを推進します。

(2) 次世代地域福祉活動者の育成〔15千円〕

福祉の心を持つ子どもたちを育むために、校(地)区社協活動を体験する、「ウエルクラブ活動」等に取り組みます。

(3) 学校等教育機関と連携した福祉教育

地域に暮らす高齢者や障害者等とともに学び、児童・生徒自身が身近にある地域の福祉課題について考える機会を提供し、若年層からの新たな活動の担い手の育成に取り組みます

また、福祉教育に力を入れている小・中学校との連携を強化し、福祉体験学習やウエルクラブ活動を通じて、更なる福祉教育の充実に努めます。

3 地域福祉人材の育成

(1) 新たなボランティア・市民活動の担い手の養成《市社協共同》

社会問題や地域課題を取り上げ、ボランティア・市民活動への参加のきっかけづくりや、ボランティア活動者向けの研修会を開催し、高齢者の社会参加や地域貢献を視点にした、小地域での新たな活動参加者の育成に取り組みます。

(2) 地域福祉活動者研修《市社協共同》

小地域福祉活動を活性化するため、校(地)区社協間の交流・研修事業の支援や福祉活動の実践活動を学びます。

小地域福祉活動計画策定研修(ふくしプランニング工房他)

地域福祉活動専門研修

校(地)区社協活動者交流会

ふくしのまちづくり講座(2校(地)区社協予定)《市社協共同》

【新】 サロン活動情報交換会・研修会等の開催

(3) 新任福祉協力員研修〔90千円〕《市社協共同》

新任者に対する区域並びに校(地)区社協での集合研修を開催し、小地域での新たな活動参加者への研修を実施します。

(4) 現任福祉協力員研修《市社協共同》

校(地)区社協の活動者・福祉協力員の資質向上のための研修を実施し、専門知識・技能の習得並びに活動者同士の交流を図ります。

現任福祉協力員研修〔40千円〕

(5) 地域リーダー研修

小地域福祉活動を推進するリーダーを対象に、資質向上ならびに知識・技法の習得を目指します。

校(地)区社協会長研修《役員研修を兼ねる》

新任校(地)区社協役員研修《市社協共同》

地域福祉活動指導者研修(トップセミナー)《市社協共同》

(6) 介護支援ボランティアにおける人材育成《市社協共同》

高齢者の社会参加・地域貢献を積極的に奨励・支援し、高齢者の健康増進や生きがいづくりを支援します。

介護支援ボランティア入門講座の実施協力

(7) 企業におけるボランティア・市民活動者の人材育成

送迎ボランティアをはじめとした講座実施による活動者育成の協力と、ボランティアの風土を広めるため、企業に対してボランティア活動のきっかけ作り等を行い、企業の社会貢献(CSR)活動を支援します。

住民、関係機関・団体のネットワークで 身近な福祉活動を進めよう

地域社会の福祉課題解決のためには、それぞれの地域において住民と関係機関・団体とのネットワークの充実を図り、一人でも多くの住民が自分たちの住むまちの地域づくりに参加することが必要です。そのため、ボランティア・市民活動の振興に努め、誰もが参加しやすい環境づくりを進めるとともに、幅広い関係者の連携や協働を通じて、支援を必要としている人の課題を解決していけるように住民主体の福祉活動を推進していきます。

また、社会福祉施設をはじめとした福祉専門職の参画促進により、関係機関・団体との連携による「ふれあいネットワーク活動」を中心とした小地域福祉活動の基盤強化に努めます。

1 小地域福祉活動の活性化

【重】(1) 校(地)区社会福祉協議会への支援〔1,350千円〕

小地域福祉活動推進の中心的役割を担う校(地)区社協の発展・強化のため、校(地)区が実施する各種事業を支援します。

校(地)区社協基盤強化への支援(組織、財源確保等)

校(地)区域広報活動への支援【再掲】

食生活改善推進員協議会等のボランティアによる校(地)区社協支援の促進

【重】(2) 校(地)区社協の事業促進

① **ふれあいネットワーク活動推進事業の充実・強化**〔15,400千円〕《市社協共同》
「ふれあいネットワーク活動推進事業」を校(地)区社協の基本活動として、事業の定着・充実を図り、この仕組みを活用しながら、子育て支援、児童の健全育成をはじめとした小地域福祉活動の活性化に取り組みます。

基本事業の充実支援

校(地)区社協活動メニュー事業普及・定着への支援

歳末時地域支援事業への支援

校(地)区における、中・長期的な活動計画策定や健康づくり事業における健康マイレージ事業の活用等、新たな課題解決に向けた提案

地域相談支援事業の市施策と協働した地域支援の強化

生活困窮者支援を通じた「相互に支えあう」地域づくりの推進

② **次世代地域福祉活動者育成事業の推進**〔15千円〕《市社協共同》【再掲】

地域が子育てに加わり、地域ぐるみで子どもを育てていくことにより、校(地)区社協と小学校等が連携し、次代を担う子どもたちを小地域福祉活動に参加させた福祉活動(ウェルクラブ)を推進します。

③ **子どもの暮らし環境を守る事業の推進**〔350千円〕

「児童が安心して暮らせる環境づくり(子育て支援)」を目的とした校(地)区社協主催事業として、小学校・特別支援学校の新入学児童へのランドセルカバー贈呈事業を推進します。

【重】(3) 地域支援コーディネーター機能の充実・強化 《市社協共同》

市・区社協の地域支援・相談支援機能を強化し、様々な地域資源を調査・把握・開発し、関係機関・団体と協働した地域の福祉活動を支援します。

また、地域支援コーディネーターが直接、地域に出向き、ボランティアやNPO法人等の支援者について、情報収集を行い、地域が必要としている地域資源の状況把握を行うことで、継続的な支援活動を行うため、見守り活動を行っている民生委員や福祉協力員と連携した活動を推進します。

【新】 ふくしのまちづくり講座を開催し、地域課題の把握、各組織の連携、新たな担い手の発掘・支援

【重】 小地域福祉活動計画を校(地)区社協と共に策定し、地域課題の検証や中・長期を見据えた計画の推進・支援
地域ケア個別会議に出席し、課題解決に向けた方策の提案

【新】 校(地)区社協が開催する連絡調整会議に参画し、会議の充実・強化に向けた協力・支援

(4) 校(地)区社協会長会議等の定例化

校(地)区社協会長・ふれあいネットワーク活動推進事業担当者会議の定例化により、各校(地)区の情報・意見交換等を行うとともに、地域リーダーとしての使命感を高めます。

校(地)区社協会長会議(会議:年2回、視察研修:年1回)

ふれあいネットワーク活動推進事業担当者会議(年1回)

(5) テーマ型ボランティア・市民活動団体との協働 《市社協共同》

校(地)区社協とテーマ型ボランティア・市民活動団体の協働の推進を推進します。特技ボランティア・子育て支援ボランティア等の協力により、市民センター等とボランティアとの関係づくりを推進します。

2 ボランティア・市民活動の支援

(1) ボランティア支援と活動促進〔1,019千円〕

ボランティア、市民活動団体(NPO)、企業の社会貢献活動等と小地域福祉活動がお互いの活動内容を知り合い、新たなアイデアを提供しあうなどの環境整備に取り組みます。

ボランティア・市民活動センター運営委員会の開催

ボランティア・市民活動センターと市民センターの関係づくり

ボランティア活動に関するコーディネーションや情報提供

テーマ型ボランティア・市民活動団体との協働

ボランティアの社協活動や区役所等主催事業への参画促進

ボランティア保険加入事務・広報

ボランティアフェスタの開催

福祉施設が実施する事業への協力

福祉教材、ボランティア活動の貸与

ボランティア活動パネル展の開催

(2) ボランティア講座〔87千円〕

参加対象者別に、ボランティア講座を開催し、基礎知識・技能の習得により、ボランティア活動者の資質向上に努めます。

外出支援ボランティア研修
ボランティア・スキルアップ講座

(3) ボランティア・市民活動ネットワークの構築《市社協共同》

区域のボランティア市民活動ネットワークの育成及び、市域を横断する、ネットワーク構築の働きかけに取り組みます。

(4) 虚弱高齢者送迎サービス事業《市社協予算実施事業》

ボランティアの協力により、外出支援のための虚弱高齢者送迎サービスを実施するとともに、利用者と活動者のコーディネートを行います。

また、送迎ボランティアへの情報提供や新たなボランティア活動機会の提供を行うとともに研修会の開催等により、活動者の資質向上を図ります。

(5) 企業の社会貢献等の促進《市社協共同》

ボランティアの風土を広めるために、区内の企業等に対してボランティア活動のきっかけ作り等を行い、企業の社会貢献(CSR)活動を支援します。

3 災害時の福祉救援体制づくり

(1) 災害ボランティアセンター設置に向けた体制整備《市社協共同》

校(地)区社協の見守り活動の特性を活かし、障害を持つ人や高齢者等要援護者を地域で守る災害時等の緊急時における福祉救援体制づくりについて、市民防災会や民生委員・児童委員等との協働により、災害ボランティアセンター設置に対して、活動者の募集や災害時の現地調査協力体制整備の検討を行います。

校(地)区社協による福祉救援体制づくり事業への協力
災害ボランティアセンター設置運営訓練等への参加・協力

(2) 災害時福祉救援体制づくりの検討《市社協共同》

社会福祉協議会の持つ広域性・公共性を最大限に発揮し、広域で発生した災害にも即応できる支援体制の構築に取り組みます。

支援・協力体制の確立(行政等計画との役割分担)
災害時福祉救援体制モデル事業継続・推進の支援

4 社会福祉関係機関・団体と連携した地域づくり

(1) 校(地)区社協と他団体の役割分担の明確化《市社協共同》

校(地)区社協とさまざまな地域団体との役割分担や協働による効果的な活動展開を行うため、組織や活動について話し合いの場を持ち、従来の枠組みを見直しながら、まちづくり協議会をはじめとする地域団体との役割分担を明確にし、協働のまちづくりを促進します。

社会福祉関係機関・団体との連携・調整

年長者・障害(児)者ふれあい事業等への参画

共同募金会との連携(街頭啓発活動等への協力)【再掲】

健康づくり推進員との連携(健康マイレージ事業での協力)

(2) 地域福祉関係団体との連携・調整

① 区民生委員児童委員協議会事務局の運営〔460千円〕

事務局運営により、民生委員・児童委員と連携した事業を展開することで、組織体制の強化を図ります。

また、民生委員・児童委員を対象にした研修会を開催します。

② 福祉団体・福祉関係機関との連携強化〔530千円〕

福祉団体・関係機関実施事業への支援

ほっとステーション小倉南推進協議会への参加・参画

③ 障害(児)者のふれあい事業〔480千円〕

障害(児)者とその家族のリフレッシュ・癒しの場を創るとともに、校(地)区社協、身体障害者福祉協会、民生委員・児童委員、ボランティア等との連携により、心のふれあいを基調とした事業を実施します。

④ 年長者・障害(児)者作品展事業〔170千円〕

障害(児)者・高齢者の生きがい創りや創作意欲を高めるため、福祉施設、校(地)区社協等の関係団体、民生委員・児童委員、ボランティア等との連携により、当事者が製作した作品展を実施します。

(3) 福祉サービス事業者との連携・調整

① 福祉施設との連携強化

障害者小規模作業所等との連携事業実施

小地域福祉活動情報の提供

福祉施設の実施する行事へのボランティア派遣

② 福祉サービス事業者との連携強化《市社協共同》

小地域福祉活動情報の提供

③ 保健・医療・福祉推進協議会への参画《市社協共同》

ほっとステーション小倉南推進協議会への参加・参画等により、社協活動と福祉サービス事業者との連携強化を図ります。

(4) 校(地)区社協と福祉施設と連携強化《市社協共同》

社会福祉施設や福祉団体の役職員は、支援の必要な人たちを支えてきた専門性や経験の蓄積があります。校(地)区社協の連絡調整会議等へ地元福祉施設等が参画し、福祉専門職として福祉サービス情報の提供や地域と協力したまちづくりなど、施設・団体と地域が連携・協力できる場の提供に努めます。

(5) 福祉等専門職と連携した出前講演の実施《市社協共同》

校(地)区研修会等への福祉施設等専門職の協力により、福祉情報の提供や福祉の風土づくりを共同で実施します。

(6) いのちをつなぐネットワークとの連携《市社協共同》

いのちをつなぐネットワークや民生委員児童委員協議会等と区社協との連携により、福祉専門職の地域への参加を促進します。

5 小地域福祉活動計画の推進

多様な地域の福祉課題に地域の関係団体や地域住民が気づき、中期的な視野に立った住民主体による解決を行うため、小地域福祉活動計画づくりを推進します。

(1) 校(地)区社協単位の小地域福祉活動計画づくりの推進《市社協共同》

校(地)区社協で効率的な事業を展開するため、策定委員会等を設置し、地域の将来を見据えた複数年の中期的な計画づくりを支援します。

(2) 計画策定校(地)区社協での研修会等の開催《市社協共同》

校(地)区の活動計画づくり策定手法を習得するため、小地域福祉活動策定研修(ふくしプランニング工房)を開催し、地域の多様な福祉課題解決に向けた事業を行います。(第一次計画、第二次計画)

一人ひとりの安全で安心な暮らしを守ろう

誰もが地域とのつながりを持ち続け、いつまでも安心して健やかに暮らすことができるよう、高齢者、障害者、子どもたちが居場所や役割を認識でき、地域の一員として社会参加できる環境づくりが重要です。

そのため、住民の日常生活上のさまざまなニーズを早期に把握するための相談支援体制の充実を図り、支援を必要とする人に応じたサービス情報の提供、社会参加、自立支援につながる福祉活動を展開していきます。

1 権利の擁護と相談体制の充実

【重】(1) 地域福祉権利擁護・法人後見事業との連携 《市社協共同》

判断能力の不十分な方が安心して生活できるよう「地域福祉権利擁護事業」と「法人後見事業」に関する情報について、ほっとステーション小倉南推進協議会や包括支援センター、在宅介護等相談事業者と連携し、福祉情報の提供や介護相談・苦情への対応体制づくりに取り組みます。

【重】(2) 要支援者への情報提供や相談機関等の紹介 《市社協共同》

校(地)区社協や民生委員・児童委員との連携により、小地域福祉活動での見守り対象者への情報提供等を通じて、きめ細かい見守り・相談支援を行い、地域における生活・福祉課題の解決に向けた相談体制の強化を図ります。

【重】(3) 社会福祉施設等と連携した相談体制の充実 《市社協共同》

ほっとステーション小倉南推進協議会や在宅介護等相談事業者と連携し、介護保険施設等利用者の疑問や不満・不安の解消を図りつつ、介護サービスの質の向上に向けた協力を行います。

2 社会参加・自立の支援

【重】(1) 相談窓口や公的サービスの利用支援 《市・区行政、市社協共同》

校(地)区社協や民生委員児童委員協議会を通じて、身近な生活課題に気づく力を高めるとともに、支援が必要な人(高齢者、障害のある人、ひとり親家庭等)を適切な支援につなげる仕組みづくりを進めます。

(2) 生活困窮者の自立・支援を通じた地域づくり 《市・区行政、市社協共同》

生活困窮者の相談に対応し、困窮状態から早期に脱却することを支援するため、当該生活困窮者が抱える課題を把握するとともに、個々の状況に対応した支援計画を作成し、社会的経済的自立に資する活動を行います。

生活困窮者自立支援施策の根幹である自立相談支援事業の実施
多様な生活課題を包括的・継続的に支援する相談支援員の配置
生活困窮者支援に関する住民理解の促進
ニーズ発見や支援のネットワークづくり、多様な資源の開発

【重】(3) サロン事業の推進《市・区行政、市社協共同》

行政や関係団体と協働して、誰でも参加できる身近な居場所づくりを進め、
孤立防止や介護予防、地域住民のきずなづくりの活動を広げます。

- 【新】 サロン立ちあげ・運営支援
サロン活動事例集等の活用による情報提供
地域支援コーディネーターによる情報提供、レクリエーション実施・支援
サロン活動事例集等の活用による情報提供
- 【新】 地域支援コーディネーターによる出前講演・実施支援
- 【新】 サロン活動情報交換会・研修会等の開催【再掲】

(4) 歳末たすけあい事業〔4,100千円〕

共同募金歳末たすけあい運動と連動し、地域住民やボランティア、民生委員・児童委員、社会福祉施設、校(地)区社会福祉協議会等の関係機関・団体の協力のもと、新たな年を迎える時期に、支援を必要とする人たちが地域で安心して暮らすことができるよう、地域福祉活動を推進します。

- ① **歳末見舞金の贈呈**
民間のたすけあい運動として、福祉施設入所者に見舞金を贈呈します。
- ② **福祉施設・団体、ボランティアグループ等支援事業**
歳末時期に、民生委員・児童委員ならびにボランティア等の協力を得て、校(地)区における交流機会を設けることで、行事参加者相互の連携強化や地域福祉の推進を図ります。
- ③ **年末年始の見守り活動の強化**
年末年始の小地域見守り活動を充実するとともに、その活動を通じて、地域住民の福祉活動への理解を高めます。

(5) 災害見舞金事業・減免診療支援事業

- ① **災害見舞金贈呈事業〔50千円〕**
自然現象又は火事などの災害による被害を受け、他からの支援を必要とする世帯に見舞金を贈呈します。
- ② **減免診療支援事業**
社会福祉法に基づき、低所得者に対して医療機関での減免診療を支援します。

(6) 社会参加・自立への支援

校(地)区社協のサロン活動や、さまざまなボランティア活動等を通じて、地域住民の社会参加を促進する取り組みを進めます。

3 調査・研究、提言

(1) 調査研究、提言

① 市社協総合企画委員会の参画

市社協総合企画委員会への参画により、調査研究や行政・関係機関等への提言活動を行います。

② 住民ニーズ把握・新たなしくみづくり《市社協共同》

地域住民の日常生活上のニーズを常に把握し、市民生活者の感覚で事業を提言し、新たなしくみづくりを検討します。

また、ふれあいネットワーク活動推進事業を中心とした小地域福祉活動に対する事業実施の点検活動を市・区社協合同で行います。

(2) 小地域福祉活動の実態把握及び継続的な支援《市・区行政共同》

地域に出向き、ボランティアやNPO法人等の支援者について、情報収集を行い、地域が必要としている地域資源の状況把握を行うことで、継続的な支援活動を行うため、見守り活動を行っている民生委員や福祉協力員と連携した活動を推進します。

地域支援コーディネーターによる校（地）区社協実態の把握

(3) ボランティア・市民活動実態調査

ボランティアフェスタや講座でのアンケート実施、ボランティア保険加入時の登録等に基づく実態調査を行い、活動展開の充実を図ります。

推進基盤の強化

社会福祉法では、地域福祉の推進役として社会福祉協議会を位置づけています。

校(地)区社会福祉協議会・区社会福祉協議会は、一体となって「みんなが安心して暮らせる支え合いのまちづくり」を進めていくために、各域社協で「組織づくり」「活動拠点の確保」「活動点検」「役割分担」「財政基盤の強化」「人材育成」の6つの視点をもって基盤づくりを行い、お互いに連携・協働しながら、地域福祉活動を計画的に推進します。

また、自治会をはじめとする関係団体等からの支援により取り組んできた財政基盤の強化については、更なる努力が必要です。

1 組織の基盤強化

(1) 社会福祉協議会活動のPR〔150千円〕《市社協共同》

社協活動の理解を深めるため、リーフレットや啓発資料、香典返し寄付・記念寄付等のメッセージカードを作成するとともに、ボランティア(劇団プチボ)などとの連携を図りながら、PR活動の強化に努めます。

(2) 役員研修・各種会議等の開催

① 役員研修〔350千円〕

区社協の役員を対象に、地域福祉活動先進地等の視察研修会を開催し参加者相互の交流や資質向上を図りながら、関係団体との連携強化に努めます。

② 各種会議等の開催

地域福祉推進役の役割が果たせるよう、常設委員会や特別委員会、校(地)区社協関連会議等において、基盤強化に取り組みます。

会務の執行・議決に関する会議

・理事会 ・評議員会 ・監事会 ・正副会長会議

・評議員選任・解任委員会

常設委員会

・ボランティア・市民活動センター運営委員会

特別委員会・実行委員会

・ボランティアフェスタ実行委員会

校(地)区社協関連会議

・校(地)区社協会長会議、ふれあいネットワーク活動推進事業担当者会議

(3) ボランティア団体等と連携した効果的な事業の推進〔35千円〕

特技ボランティアや「こくら南サポーターズ」「ふくし劇団こくら南プチボ」等との連携により、区社協事業全般の事業効果を高めます。

2 財政の基盤強化

(1) 賛助会員制度の普及〔1,000千円〕

社会福祉協議会関係機関・団体からの協力を得ながら、賛助会員制度の普及に努めます。

新規賛助会員の確保（各種行事への参画：社協のPR、協力者確保）
各種事業・行事を活用したPR方法の取り組み

(2) 共同募金運動への参画〔9,747千円：年間予算額〕

共同募金は区社協の重要な活動資金です。校(地)区社協など社協関係者からの支援を受けながら、街頭啓発活動など募金運動へ積極的に参画します。

また、広報紙・リーフレット・各種事業等を通じたPR活動もあわせて実施します。

(3) 財源基盤強化・安定化〔5,350千円〕

校(地)区社協等の協力による飲料水自動販売機の設置

関係団体からの支援事業の促進

・小倉南区チャリティーゴルフ大会

・まつりみなみチャリティービアガーデン

記念寄付事業の展開

・結婚、出産、進学、就職をはじめ設立記念など、新たな寄付文化の
風土づくりの推進

(4) 事務事業効率化の促進

事務事業の見直し等による事業の効率化、事業費の経費節減に努めます。

主な年間行事等

月	主催会議	ふれあいネットワーク 活動推進事業関連	その他事業
4		10日(火) ふれあいネットワーク 活動報告書提出締切 (平成29年度報告)	11日(水): 小学校入学式、 12日(木): 特別支援学校入学式 ・ランドセルカバー贈呈 (校(地)区社協の代表者出席)
5	中旬・監事会	・ふくしのまちづくり 講座締切〔下半期実施〕 (2校(地)区予定)	
6	上旬 ・理事会 下旬 ・評議員会	・新任福祉協力員研修会 (区域研修) 中旬 ・第一期助成金交付	中旬～下旬 ・新任校(地)区社協役員研修会 27日(水)～7月1日(日) ・ボランティア活動パネル展
7		・ウェルクラブ活動開始	1日(日) ・第10回ボランティアフェスタ
8			18日(土)雨天: 19日(日) ・まつりみなみ (チャリティーピアガーデン)
9	中旬 ・第1回校(地)区 社協会長会議	上旬～ ・自己点検、事業の 中間報告提出準備	11日(火)～15日(土) ・年長者・障害(児)者作品展 上旬～11月下旬 ・福祉体験学習
10	28日(日) 市社協社会福祉大会 表彰等(予定)	10日(水) 中間報告書提出締切 ・校(地)区社協活動者交 流会	13日(土) ・障害(児)者ふれあい事業 28日(日) ・モール大通り音楽祭(見込み)
11		上旬・第二期助成金交付	・チャリティーゴルフ大会
12	中旬 ・理事会	・現任福祉協力員研修会 ・地域福祉活動専門研修 ・年末・年始活動開始 (見守り活動強化月間)	
1	下旬 ・評議員会		
2	中旬 ・第2回校(地)区 社協会長会議 下旬 ・理事会	・地域福祉活動指導者 研修・トップセミナー	・役員視察研修会
3	下旬 ・評議員会	11日(月) ふれあいネットワーク 活動申請書提出締切 (平成31年度申請)	・チャリティーゴルフ大会



〒802 - 8510 北九州市小倉南区若園五丁目1番2号（区役所2階）
TEL. 093 (951) 5388 FAX. 093 (951) 5391

